



若小だよい

令和7年2月18日
第10号
相生市立若狭野小学校
校長執筆



2月

「新たな気持ちでがんばろう！」

～「立春」を迎える～



暦の上では本年度、2月3日は「立春」です。立春の前日にあたる日は「節分」です。立春は暦の上で春が始まる日のことで、節分は冬の終わりの日になり、翌日から新しい季節が始まる区切りとなります。

新しい季節を迎える、新たな気持ちで、子ども達に残り2か月を健康に十分留意させた上で、学年で身に付けるべき学習内容をしっかりと指導していきます。また、6年生は小学校生活も残りわずかとなります。充実した日々を送ることができるように、職員一同一丸となって支えてまいります。

保護者、地域の皆さま方、引き続き本校教育活動に対する、ご理解とご協力をよろしくお願ひします。

ふるさと「わかさの」を知る！

3年生：みそ作り体験（1月21日【火】）

3年生は毎年、総合的な学習及び環境学習の一環として「だいず」を栽培しています。「だいず」は、きなこ・みそ・豆腐・納豆など、様々な食品に姿を変えます。栄養価も高く、古くから日本の伝統食として親しまれてきました。

地元「若さの味噌」を長年手掛ける若さの味噌加工グループの方々を講師として、みそ作り体験を行いました。当日は、市内の栄養教諭の方2名も来校され、有意義な会となりました。

ふるさと「相生」を知る！

3年生：湊水産・マルト水産見学

1月24日（金）、矢小・若小交流事業及び社会科学習の一環として、相生市の特産である「うまいか」と「かき」で有名な両工場の見学に行きました。

子ども達は、工場で働く方々の生産高を高めるための工夫や努力、安全面や衛生面での配慮等を学びました。



「凧、凧、あがれ。 天まであがれ。」



1月27日（月）、幼小一環事業として矢野川幼稚園児と本校の1年生とで凧揚げを実施しました。

当日は絶好の「凧あげ日和」で、子ども達は、苦労して作ってきた「手作りの凧」を、思い思いにあげ、楽しんでいました。



相生市教職員全体研修会開催される！



1月29日（水）相生市文化会館大ホールにて、昨年夏に開かれた「いじめ防止サミット」で出た提言の生かし方などを考える人権研修会が開催されました。市内全小中学校の教職員ら約160人が参加し、サミット後の取組の成果などを共有しました。

先生への提言として、「少ない根拠で決めつけず、子どもの意見に寄り添って」・「子どもと向き合う時間を増やして欲しい」ということ、親への提言として「定期的に話を聞いて」・「家族の温かさを感じさせて」・「子どもにもっと関心を持って」という提言が出ていたのが印象的です。

SNS等デジタルのコミュニケーションツールが全盛の時代ではありますが、子ども達は、昔と同じく「生身のふれあい」、家族・友達との「絆感」「所属感」「連帯感」等を欲していることが伺えます。

学校の日々の教育活動においても、意識して子ども達と関わっていくことが必要であると再認識しました。



※時代は変わ
れど、教育の
本質は、変わ
らない。ブレ
ずに頑張る。

「廃品回収 ありがとうございました。」

2月2日(日)、今年度3回目の
廃品回収が行われました。

当日は天気が悪く寒い中、保護者・地域の皆さま方に協力していただき、本当にありがとうございました。



新1年生 入学説明会 開催される 2月4日(火)

本校は、来年度6名の新1年生を迎える予定です。

当日は、現1年担任より入学にあたっての様々な説明や、養護教諭・事務職員からの連絡やお知らせ等させていただきました。

4月、新しい若小っ子が入学してくれること、職員一同、心待ちにしております。



学習発表会 終わる!! 2月7日(金)

本校は、生活科・総合的な学習の時間、全学年を通じ、「地域に根差し、地域を愛する子」の育成を目指し、各学年ごとにテーマを考え、学習を行っています。先日1年間の学習の成果を保護者・地域の方々に披露させていただきました。



1年生 生活科 「いろいろなきせつ たのしいな」

1年生は3人だけですが、身振り・手振りを交え大きな声で発表できました。若狭野で見つけた春・夏・秋・冬 素敵でしたよ。



2年生 生活科 「わかさののすてき たんけんたい」



国語科の「お手紙」の主人公、かえる君とがま君をモチーフに、2年生6人の大冒険。途中、色々なキャラクターに校区の「秘密」を教えてもらいました。

3年生 総合 「わかさのみりょくをつたえよう！」

ユニークな「だいす博士」に、姿を変えるだいすの秘密について、クイズなどを通して学びましたね。みぞ作りの苦労も分かりましたね。



4年生 総合 「命を守ろう 地域と守ろう 若狭野の防災」

若狭野ぜったい守るんジャーの調査・報告立派でした。災害に対する備え・訓練の必要性、できることから始める大切さを学びましたね。



5年生 総合 「若狭野に広げよう！ 笑顔としあわせの輪」



福祉を学ぶうえで一番大切なことは、相手の置かれている状況や立場思いや願いに寄り添い、相手の身になって考える尊さを学びましたね。

6年生 総合 「地域に広げ、未来につなげる

～若狭野のためにできること～

SDGs～持続可能な町づくり～をテーマに、若狭野の祭りが直面する課題、その打開に向け、自分たちで考え、行動に移していましたね。



学習発表会 地域の方々の感想

○どのクラスも大きな声で元気いっぱい発表できていてよかったです。若狭野町内で知らなかったことや味噌の作り方、高齢者・障がいのある方への接し方・声かけなど、心優しい発表もとてもよかったです。大きくなってしまって、若狭野を愛する子ども達になってほしいです。

○特に地域の代表である祭りの参加を地域が考えなくてはいけないことが課題であると教えられました。



3月の行事予定

3日（月）交通安全指導日



5日（水）たんぽぽの会終わりの会（上松隣保館）



6日（木）委員会活動（6校時）

12日（水）卒業式予行

13日（木）6年生を送る会

14日（金）交通安全指導日

17日（月）給食終了



19日（水）矢野川っ子チャレンジデー

20日（木）春分の日



21日（金）卒業式（1～4年：自宅学習）



24日（月）修了式・地区別安全会議

25日（火）春季休業日